

銚電の路線図



銚電のしょうかい

銚子電鉄は、千葉県銚子市にあります。銚子馬尺から冬点の夕川馬尺までをつなぐ、そよよ6.4キロメートルの路線です。利用客の減少で過去に何度も廃線騒ぎがありました。さまざまなアイデアや地域の人々、全国の鉄道ファンなど皆のおうえんでカムはて再びきき的な状況になりました。ほくもききうしたいせむ言がかいじよされた後、銚子電鉄をおうえんするために、早速、乗りに行きました。

絶対にあきらめない
がんばれ銚電新聞

発行者 わたなべ 光
発行日 令和2年9月17日



※帽子は女性車掌の祐山さんがかしてくれました。(銚子馬尺にてさつえい)

銚電OBもがいはるポッポの丘

そよきよ：大正12年7月銚子金鉄道会社としてえいぎょうかい
馬尺 夕川馬尺(銚子馬尺をぬく)
えいぎょうキロでいよ6.4キロメートル
車両数：電気きかん車一両せいぎ電じよう客車6両
(定員一両平均98人)
運車云本数：38本(19おふん)
運車云そよと：さい高時速40キロメートル
(出で)銚子電鉄ホームヤツ

銚電のみか

れきしを感じるしつら社内でのい気はちみ、車ろうから見えるのんびりとしたでえんふうけいはわらびいてちとくに本金光子から笠上黒生馬尺の間はツツりのい画に出てきそよなふいいで緑のトンネルの中を走りまふこの区間は先頭車両にのてしんこう方こうを見るのがあすすめでもまた馬尺で売っているかみれんグッズもユニークです。とくにぬれせんべいは有名でほくも大好きです。しよさいした日には、おみやげとしてぬれせんべいとしよ油の町ならではの銚電ラーメンを買いました。それ以外にもたんさんのアイデア商品、かみれんグッズがあります。さいぎんめしつ商品がますいほう、お先真、音セットです。このネーミングにはほくの父さんもお感へしてまいた。さらに馬尺の名前もユニークです。ちてほくもかーきい、アえ)です。

平成24年に引いたしつ車両(デハ701・702)は、千葉県すみ市にある「ポッポの丘」で第二の人生を送、ていまふほくもポッポの丘にしよざしに行きました。当日は、雨天にもかかわらず、多くの鉄道女子きの子たちでにきあていました。デハ701は鉄道、さしのえつらんコーナーとして、デハ702は鉄道の写真やイラストでしよコーナーとして使用されていまふほくもえていまふ。



※右がデハ701、左おくに見えるのがデハ702



へんしゅ後記

銚子電鉄の社長さんが「売る物がなく、音を売ることにした」とか、「お客さんが少なく空気を運んでいるようなものだ」と語、ていた記事を読みました。それならば、ほくは、今度はその空気を売、て見てはどうか?と、考えました。空気の味は、太平洋の黒潮風味、銚子名さんのしよ油風味、銚電を走るデハ801風味など色々なパトリイが考えられます。ミック風味もあ、てもいいと思いまふ。とんな味がするかは、実さいに銚子電鉄に乗、てもらえはいいと思いまふ。社長さんには、これから色々なアイデアで銚子の町と銚子電鉄を元気にしてはいいな。



きょう	9-12-18	あす	あさって
銚電	☀	☀	☀

コロナ台風がすきて、高気圧が大きく張り出し、晴れ。銚子電鉄の注目度と人気も高まるでしよ。

銚電天気予報